



1st
Announcement

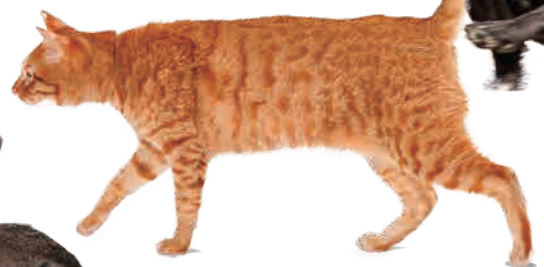
第12回

日本獣医内科学アカデミー 学術大会

Japanese College of Veterinary Internal Medicine

日時 2016年 2/19(金).20(土).21(日)

会場 パシフィコ横浜 <http://www.pacifico.co.jp/>



【主催】日本獣医内科学アカデミー (JCVIM)

こちらから最新情報を
ご確認いただけます



日本獣医内科学アカデミー
<http://www.jcvim.org>



Facebook
<https://www.facebook.com/jcvim>

前回の第11回日本獣医内科学アカデミー(Japanese College of Veterinary Internal Medicine, JCVIM)学術大会(JCVIM 2015)開催時におきましては、参加者の皆様、ご講演いただいた先生方、スポンサーの各企業様、共催学術団体の方々、および学生アルバイトの皆さんに心強いご協力をいただき、おかげさまで充実した大会になりました。大会長として心から御礼申し上げます。

日本獣医内科学アカデミーは、2002年に結成された全国16大学の獣医系大学内科系教員のゆるやかな連携に基づく集まりです。内科系分野を幅広くカバーするために、すでにある学会・研究会と連携を図りながら、獣医内科診療を発展させることをめざしてきました。その目的を達成するため、学部教育、卒後教育、専門医養成の各分野において活動を進めてきました。この学術大会は、まさにその卒後教育の一環として継続してきたものであり、皆様の多大なるご支援により、着実な成果を挙げる事ができたものと考えております。

JCVIM 2015からは、亘先生に実行委員長として全体をリードしていただき、桃井先生にJCVIM主導のプログラム編成をしていただいたことにより、セッション内容が刷新されました。おかげさまで、JCVIM 2015におきましては、会場を新宿から横浜に移して以来最も多い参加者を迎えることができました。今回のJCVIM 2016におきましても、基本的にはJCVIM 2015と同様のポリシーに基づいてプログラムを構成する方針です。また、本年からは、さらに若手の実行委員として伊藤大介先生(日大)と福島建次郎先生(東大)に加わっていただきましたので、より充実した新しい会になるものと思います。たくさんの皆様にご参加いただくのを楽しみにしております。

第12回日本獣医内科学アカデミー学術大会・大会長
東京大学大学院農学生命科学研究科・教授 辻本 元

主なプログラム構成

本大会ではより魅力ある学会とするため、共催団体との協力によるカテゴリー別の講演内容を充実させるとともに、随時新しい試みを取り入れております。またクオリティの高い症例検討、研究発表は本大会の特色の一つでもあり、さまざまな最先端の情報がこの大会から毎年発信されております。ベーシックからアドバンスまで、ご参加いただきます個々の先生方にとってよりわかりやすく、聴講しやすいプログラム構成になるよう努力して参ります。

● 教育講演

JCVIMと各共催団体の協力によって腫瘍、循環器、血液など、カテゴリー別に全国の教員や経験豊富な獣医師が最新の知見を講演します。

カテゴリー

循環器、呼吸器、神経・行動学、腫瘍、皮膚、血液、消化器、代謝・内分泌、栄養、腎泌尿器、感染症、臨床病理/病理、臨床薬理、画像診断、救急医療、歯科、眼科、野生動物、エキゾチック、麻酔/外科/運動器、猫医学、その他

● シンポジウム

多くの先生が興味を持っておられる内容について、JCVIMおよび各共催団体によって複数のシンポジウムを企画中です。

● ベーシック

獣医療のベーシックと、素朴な疑問を再確認できます。

● ワークショップ

少人数を対象により踏み込んだ症例検討や新しい形の症例検討を行います。(予定)

● インタラクティブセッション

クリッカー(レスポンスシステム)を用いた双方向型のセミナーを開催いたします。(予定)

● ドライラボ

消化管および呼吸器の内視鏡検査のドライラボを開催いたします。(予定)

● 動物看護師向けセミナー

動物看護師を対象としたセミナーを開催します。

● 症例検討・研究発表

症例発表や臨床応用につながる研究発表を募集します(募集要項参照)。また看護分野の発表も募集します。

● 企業セミナー

協賛企業様が開催するセミナーで最新の製品、技術、情報について紹介していただきます。

● 企業展示

協賛企業様を募集中です。お問い合わせは事務局までお願いいたします。

このほかにも新しい魅力的なプログラムを多数予定しております。ご期待ください!

症例検討・研究発表演題募集要項

小動物、大動物、エキゾチックアニマルの症例報告および臨床に役立つ研究や臨床研究の発表、動物看護に関する発表を募集いたします。発表は可能な限りカテゴリー別に分類して症例検討・研究発表会において発表していただくことになります。本学会の都合により、ポスター発表とさせていただきます場合がございます。また本学会の趣旨に合わない演題については発表いただけない場合がございます。

応募について

応募方法：2015年10月より

本大会のホームページ <http://www.jcvim.org> にて演題登録を受け付けます。

応募期間：2015年11月30日(月)午後5時まで

※詳細はホームページにてご確認ください。

JCVIM Award

優秀な発表はJCVIM Awardとして表彰いたします。

Awardの審査を希望される場合は応募時に審査希望の欄にチェックをしてください。

審査には原則として抄録及び、発表内容に基づいて行われます。

参加および登録申し込み方法

● 参加費について

	事前登録	当日登録
一般参加者*	20,000円	28,000円
1日参加者*	2月19日(金)	12,000円
	2月20日(土)	17,000円
	2月21日(日)	18,000円
学生*	9,000円	11,000円
動物看護師・ペット栄養管理士*	9,000円	11,000円
抄録集(冊子)	3,000円(2冊)	

※抄録集(pdfバージョン)はダウンロード可能です。

● お申し込み方法

2015年10月から申し込み受付予定です。

セカンドアナウンスメント(10月より配布予定)、ホームページ(<http://www.jcvim.org>)にて申し込み方法をご案内致します。なおセカンドアナウンスメント送付ご希望の方は、事務局(裏表紙参照)までメールかFAXにてご連絡ください。(ファーストアナウンスメントが郵送されてきた方には、セカンドアナウンスメントも送付されます。)

交通のご案内



- 最寄り駅から**
- **みなとみらい線**みなとみらい駅より徒歩3分
 - JR線・市営地下鉄 桜木町駅より徒歩12分、バスで7分、タクシーで5分
- 電車**
- 東京駅より約30分、渋谷より約30分、新宿より約32分：みなとみらい駅へ
- お車**
- 首都高速横羽線みなとみらいランプより約3分
- 飛行機**
- 羽田空港より車で約20分、バスで約40分、電車で約30分
 - 成田空港より車・バスで約120分、電車で約100分

実行委員会

- 大会長** • 辻本 元 (東京大学)
- 副大会長** • 鷺巣月美 (日本獣医生命科学大学)
- 実行委員長** • 亘 敏広 (日本大学)
- 実行委員** • 井手香織 (東京農工大学) / 伊藤大介 (日本大学) / 大野耕一 (東京大学) / 奥田 優 (山口大学) / 小山秀一 (日本獣医生命科学大学) / 佐野忠士 (酪農学園大学) / 滝口満喜 (北海道大学) / 久末正晴 (麻布大学) / 福島建次郎 (東京大学) / 藤原亜紀 (日本獣医生命科学大学) / 桃井康行 (鹿児島大学)
- 相談役** • 長谷川篤彦 (東京大学名誉教授)
- 本好茂一 (日本獣医生命科学大学名誉教授)

事務局・お問い合わせ

第12回日本獣医内科学アカデミー学術大会 事務局

〒101-8449 東京都千代田区猿樂町 1-5-18 千代田ビル

株式会社 ICS コンベンションデザイン内

TEL: 03-3219-3543 FAX: 03-3219-3577 mail: jcvim@ics-inc.co.jp